

令和元年度 伯耆町歳入歳出決算審査意見書

1 審査の種類 監査基準第2条第1項第4号 決算審査

2 審査の概要

①審査の期間

令和2年6月22日及び令和2年8月3日から同年同月7日まで

事務調査：6月22日（水道事業会計）

8月3日、4日、5日、6日（一般会計及び各特別会計、基金の運用状況）

現地調査：8月7日（5カ所）

②審査した決算及び帳簿、証書等

令和元年度伯耆町一般会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町町営公園墓地事業特別会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町地域交通特別会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町国民健康保険特別会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町水道事業会計決算書

令和元年度伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町小規模集合排水事業特別会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町浄化槽整備事業特別会計歳入歳出決算書

令和元年度伯耆町索道事業特別会計歳入歳出決算書

実質収支に関する調書

財産に関する調書

令和元年度伯耆町各会計決算に表れた特徴

令和元年度一般会計決算資料（基金に関する調含む）

各特別会計決算資料

③審査の方法及び着眼点

提出された資料について、関係課長等から説明を徴取し、併せて別途実施した例月出納検査及び行政監査をも勘案して、決算その他関係書類が法令に適合し、かつ、正確であるかなどを審査した。

3 審査の結果

一般会計及び各特別会計決算書法令に準拠して作成されており、関係の諸帳簿、証書書類を照合し厳正に行い、計数はいずれも符合して正確であり、出納経理も適確に処理されており、適正な決算であることを認めた。

4 合議により決定することができなかった事項 なし

5 決算の総括

(1) 伯耆町一般会計

① 総額

	(単位：円)		
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	7,592,770,988	8,538,588,499	88.9%
歳出総額	7,289,373,645	8,285,312,098	88.0%
歳入歳出差引残	303,397,343	253,276,401	119.8%
翌年度繰越財源	35,558,000	25,891,000	137.3%
実質収支	267,839,343	227,385,401	117.8%
単年度収支	40,453,942	11,267,949	359.0%
(財調基金積立等)	190,000	28,585,556	0.7%
実質単年度収支	40,643,942	39,853,505	102.0%

② 歳入

	(単位：円)		
	令和元年度	平成30年度	差引
予算額	7,927,633,000	8,872,069,000	△ 944,436,000
調定額	7,686,125,731	8,638,335,747	△ 952,210,016
収入済額	7,592,770,988	8,538,588,499	△ 945,817,511
不納欠損額	7,895,613	4,498,760	3,396,853
収入未済額	85,459,130	95,248,488	△ 9,789,358
(主な未済項目)			
町民税	20,052,997	26,623,867	△ 6,570,870
固定資産税	62,529,691	65,236,270	△ 2,706,579
軽自動車税	958,540	1,025,303	△ 66,763
児童福祉費負担金	676,350	728,650	△ 52,300
雑入	667,612	994,858	△ 327,246
土木費手数料	1,400	0	1,400
収納率(対予算)	95.8%	96.2%	△ 0.5
収納率(対調定)	98.8%	98.8%	△ 0.1

③ 歳出

	(単位：円)		
	令和元年度	平成30年度	差引
予算額	7,927,633,000	8,872,069,000	△ 944,436,000
支出済額	7,289,373,645	8,285,312,098	△ 995,938,453
不用額	346,803,355	362,123,902	△ 15,320,547
(主な項目)			
総務費	58,746,160	112,200,663	△ 53,454,503
民生費	75,354,828	94,579,016	△ 19,224,188
衛生費	12,568,596	25,901,455	△ 13,332,859
農林水産業費	41,014,685	26,345,856	14,668,829
商工費	17,897,887	10,193,003	7,704,884
土木費	42,607,478	46,532,125	△ 3,924,647
教育費	62,646,914	28,872,680	33,774,234
翌年度繰越額	291,456,000	224,633,000	66,823,000
執行率(対予算)	91.95%	93.39%	△ 1.44
執行率(繰越除く)	95.46%	95.81%	△ 0.35

(2) 特別会計決算状況

伯耆町町営公園墓地事業特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	8,470,908	7,470,731	113.4%
歳出総額	1,009,908	545,423	185.2%
歳入歳出差引残	7,461,000	6,925,308	107.7%
翌年度繰越財源	0	0	
実質収支	7,461,000	6,925,308	107.7%
単年度収支	535,692	401,577	133.4%

伯耆町住宅新築資金等貸付事業特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	186,779	96,351	193.9%
歳出総額	23,776,296	23,766,868	100.0%
歳入歳出差引残	△ 23,589,517	△ 23,670,517	99.7%
翌年度繰上充用金	23,589,517	23,670,517	
実質収支	△ 23,589,517	△ 23,670,517	99.7%
単年度収支	81,000	50,000	162.0%

伯耆町地域交通特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	117,287,423	130,023,987	90.2%
歳出総額	117,287,423	130,023,987	90.2%
歳入歳出差引残	0	0	

伯耆町国民健康保険特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	1,356,921,615	1,473,185,321	92.1%
歳出総額	1,310,287,771	1,431,152,554	91.6%
歳入歳出差引残	46,633,844	42,032,767	110.9%
翌年度繰越財源	0	0	
実質収支	46,633,844	42,032,767	
単年度収支	4,601,077	△ 88,519,421	-5.2%

伯耆町後期高齢者医療特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	138,796,292	134,123,194	103.5%
歳出総額	138,136,932	133,662,154	103.3%
歳入歳出差引残	659,360	461,040	143.0%
翌年度繰越財源	0	0	
実質収支	659,360	461,040	
単年度収支	198,320	311,660	63.6%

伯耆町丸山地区専用水道事業特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	9,134,810	9,950,070	91.8%
歳出総額	9,134,810	9,950,070	91.8%
歳入歳出差引残	0	0	

伯耆町農業集落排水事業特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	286,284,577	254,179,914	112.6%
歳出総額	268,387,105	254,179,914	105.6%
歳入歳出差引残	17,897,472	0	
翌年度繰越財源	0	0	
実質収支	17,897,472	0	
単年度収支	17,897,472	0	

差引残は令和2年3月31日閉鎖、伯耆町下水道事業会計へ繰越

伯耆町小規模排水事業特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	55,182,098	55,039,121	100.3%
歳出総額	53,814,788	55,039,121	97.8%
歳入歳出差引残	1,367,310	0	
翌年度繰越財源	0	0	
実質収支	1,367,310	0	
単年度収支	1,367,310	0	

差引残は令和2年3月31日閉鎖、伯耆町下水道事業会計へ繰越

伯耆町公共下水道事業特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	165,202,695	353,871,730	46.7%
歳出総額	161,648,088	353,871,730	45.7%
歳入歳出差引残	3,554,607	0	
翌年度繰越財源	0	0	
実質収支	3,554,607	0	
単年度収支	3,554,607	0	

差引残は令和2年3月31日閉鎖、伯耆町下水道事業会計へ繰越

伯耆町浄化槽整備事業特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	22,918,340	20,627,358	111.1%
歳出総額	22,918,340	20,627,358	111.1%
歳入歳出差引残	0	0	

伯耆町水道事業会計		(単位：円) 税抜き	
	令和元年度	平成30年度	対前年度
営業収益	121,025,773	121,759,294	△ 733,521
営業費用	248,023,013	247,937,871	85,142
営業損益	△ 126,997,240	△ 126,178,577	△ 818,663
営業外収益	120,266,949	113,922,123	6,344,826
営業外費用	30,199,592	30,739,055	△ 539,463
営業外収益	90,067,357	83,183,068	6,884,289
特別利益	0	3,914	△ 3,914
特別損失	123,099	0	123,099
当年度純損失	△ 37,052,982	△ 42,991,595	5,938,613
前年度繰越欠損金	△ 228,912,279	△ 185,920,684	△ 42,991,595
当年度末未処理欠損金	△ 265,965,261	△ 228,912,279	△ 37,052,982

伯耆町索道事業特別会計			(単位：円)
	令和元年度	平成30年度	対前年度比
歳入総額	19,058,436	22,820,606	83.5%
歳出総額	30,123,449	33,885,619	88.9%
歳入歳出差引残	△ 11,065,013	△ 11,065,013	100.0%
翌年度繰上充用金	11,065,013	11,065,013	
実質収支	△ 11,065,013	△ 11,065,013	100.0%
単年度収支	0	△ 2,015,405	0.0%

(3) 地方債の状況

		(単位：千円)		
		令和元年度	平成30年度	差引額
償還額	現金	931,682	1,020,846	△ 89,164
	利子	17,789	21,961	△ 4,172
	小計	949,471	1,042,807	△ 93,336
	繰上償還額	0	28,156	△ 28,156
	合計	949,471	1,070,963	△ 121,492
借入額	公共事業等債	1,700		1,700
	合併特例事業債	432,300	1,092,600	△ 660,300
	臨時財政対策債		69,900	△ 69,900
	緊急防災・減災事業債	35,900	73,200	△ 37,300
	公共施設等適正管理推進事業債	56,800	10,300	46,500
	緊急自然災害防止対策事業債	8,300		8,300
	過疎対策事業債	263,099	345,600	△ 82,501
	過疎対策事業債(ソフト事業)	47,800	45,900	1,900
	災害復旧事業債	500	7,100	△ 6,600
	学校教育施設等整備事業債		2,700	△ 2,700
	一般財源補助施設整備等事業債		49,400	△ 49,400
	次年度繰越分	1,201		1,201
	合計	847,600	1,696,700	△ 798,201
年度末未償還残高		6,094,914	6,178,996	△ 84,082

(4) 基金の状況

	(単位：円)		
	令和元年度	平成30年度	対前年度
財政調整基金	997,389,000	997,199,000	190,000
減災基金	722,931,000	721,301,000	1,630,000
公共施設等整備基金	630,043,000	628,183,000	1,860,000
交通遺児基金	5,615,000	5,605,000	10,000
農業集落排水事業推進基金	205,390,000	205,390,000	0
人材育成基金	17,290,000	17,280,000	10,000
浄化槽設置推進基金	3,448,000	3,403,000	45,000
合併支援事業基金	0	5,370,000	△ 5,370,000
文化振興基金	43,718,000	46,596,000	△ 2,878,000
体育振興基金	22,331,000	22,311,000	20,000
農業振興基金	15,790,000	15,770,000	20,000
被災者住宅再建支援基金	10,726,000	8,516,000	2,210,000
地域振興基金	1,100,000,000	1,100,000,000	0
豊かなふるさと創造基金	48,192,000	51,803,000	△ 3,611,000
環境と教育のさわやか基金	1,441,000	1,405,000	36,000
森林整備基金	3,270,000	0	3,270,000
用品調達基金	500,000	500,000	0
一般会計小計	3,828,074,000	3,830,632,000	△ 2,558,000
国保財政調整基金	128,221,163	113,212,847	15,008,316
丸山地区専用水道事業基金	54,231,029	48,058,249	6,172,780
住宅新築資金等貸付事業償還基金	17,849,895	17,848,116	1,779
特別会計小計	200,302,087	179,119,212	21,182,875
基金合計	4,028,376,087	4,009,751,212	18,624,875

国債運用：減債基金（約2億売却）、公共施設等整備基金（約3億）、農業集落排水事業推進基金（約2億）、地域振興基金（約10億：約1億売却）

(5) 意見

令和元年度は本庁舎改修などの大規模な普通建設事業を継続的に実施して完了した。事業実施に際しては過疎債、合併特例債など元利償還金に対し地方交付税に算入される、有利な財源を活用した結果、実質公債費比率など財政指標が改善され、健全な財政運営がなされている。今後も引き続き職員一丸となり、現在の健全性を維持するよう期待するものである。

以下、各会計の決算を審査した内容から若干の意見を加える。

- (1) ここ数年来、地方公会計制度の導入、固定資産台帳の整備、下水道事業の法適用などで業務委託による支援を受け、その整備を進めてきたところであるが、おおむね整備も完了し、実務的にも定着しつつある。この支援の成果を職員が発揮できるように委託業務の内容についても再検討されたい。
- (2) 委託事業の一部に委託料の積算根拠が、業者の見積りどおりという案件が見受けられた。委託業務に必要な職種と人・日数を明確にし、各職種の単価も適正かどうか検証が必要と思われる。
- (3) 伯耆町社会福祉協議会への指定管理業務が近年増加している、小規模保育所（こどもパル）、フィットネススタジオパル、溝口テラソなどであるが、小規模保育所は町職員の派遣、フィットネススタジオパル、溝口テラソは町職員の派遣、企業人派遣、地域おこし協力隊の支援を活用し指定管理者の財政負担を少なくしているが、これらが終了した後の人員体制、プロパー職員の採用など充分、町と社会福祉協議会が協議しながら進める必要があると思われる。
- (4) 税の徴収については、「伯耆町債権管理ガイドライン」、「伯耆町滞納整理マニュアル」により各課が連携して効率的に滞納整理事務が行われている。基準に基づいて不納欠損額が3,396,853円増加したが、徴収率は、昨年度より向上し、翌年度繰越滞納額が9千万円を切ったことを評価する。恒常的な滞納者によって町民の納税意欲の低下と課税の不公平感を招くことのないように、町民に対して納税義務と法令遵守の精神を引き続き啓発されたい。

結びに、令和元年度末から新型コロナウイルス感染症の流行により、各事業の中止を余儀なくされ、令和2年度は予防対策だけでなく経済対策など、多くの対応が行われている。

全職員一丸となって対応されているが、通常業務に加えてのものであり、職員の努力を評価しつつ、今後とも適正な対応を期待して令和元年度伯耆町歳入歳出決算審査の意見とする。